

「ICT活用指導力の基準」のための資料

1 「ICT活用指導力の基準」の利用者

ICT活用の**初心者**を含む現場の教師
各学校の管理職
各自治体の教育委員会



- ICT活用の初心者にとって分かりやすい表現とする
- 現場の教師にとって日常行っている授業や校務分掌に沿った記述とする
- 日常業務の何がICTの活用にあたるのかをある程度記述する必要がある ← 初心者による自己評価を容易にするため
- 日常業務が具体的に何を指すのかを明記する必要がある ← 評価者の評価を容易にする(ex. 教材研究)

2 「ICT活用指導力の基準」の利用方法

教師のICT活用指導力を測る
不足しているICT活用指導力を知り、研修を行う



- 不足しているICT活用の研修につながるコースや資料との関連を図っておく必要がある

3 現場にとって必要な情報

「ICT活用指導力の基準」に関連づけられた下位項目例
(各自治体の情報教育担当者や各学校の管理職・情報教育担当が必要とする)
「ICT活用指導力の基準」の基準
(例えば、2個以上できれば○)



- ICT活用指導力が具体的にそれぞれの教科でどんな活動にあたるのかを想定しておく必要がある(外部に出す必要はない)
(全ての教科に必要な作業ではなく、適当な教科を取り上げて示す)
- 各教科の洗い出しにあたっては「指導場面精査for Adapt」最新版を基にする
(実践者、各教育センターなどの事例をもとに作成しており、すべての教科を網羅している)

4 作業手順

適当な教科を取り上げて基準案のたたき台を作成
おおよその階層・項目を決定してから、教科を広げて階層・項目の検討
共通校務の取り扱いの検討



- ICT活用指導力は、どの教科にもあてはまるやや抽象的な表現とし、コードを割り当てる
- 共通校務の指導場面(18場面)には授業との関連の深いものがあり、項目として取り上げる
(「教員事務調査(cec)」の分類を適用)

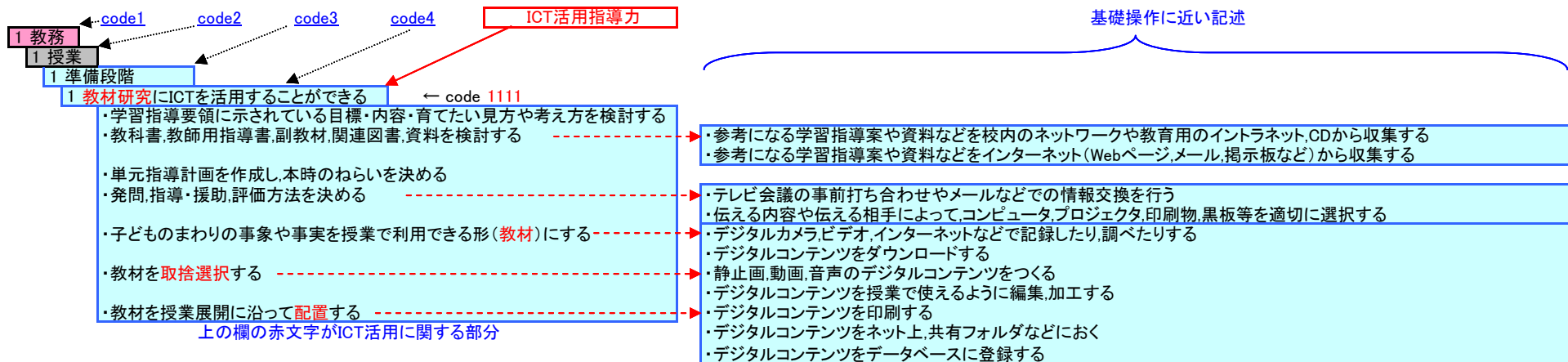
理科をベースに抽出したICT活用指導力の基準

1 教材研究にICTを活用することができる	導入で教師がICTを活用することができる
2 教員が動機づけのための提示にICTを活用することができる	導入で子どもがICTを活用することができる
3 子どもが本時の課題をつかむためにICTを活用することができる	課題解決で教師がICTを活用することができる
4 教員が学習内容の説明にICTを活用することができる	課題解決で子どもがICTを活用することができる
5 子どもが学習内容の説明にICTを活用する	交流学習で教師がICTを活用することができる
6 教員が交流学習にICTを活用する	交流学習で子どもがICTを活用することができる
7 子どもが交流学習にICTを活用する	まとめで教師がICTを活用することができる
8 教員が学習内容のまとめにICTを活用することができる	まとめで子どもがICTを活用することができる
9 子どもが学習内容の説明にICTを活用する	

(赤字の方が適切な表現だと思われる)

10 子どもの評価にICTを活用することができる
11 個人情報保護に配慮してICTを活用することができる
12 著作権に配慮してICTを活用することができる
13 聞き手や読み手に配慮してICTを活用することができる
14 教員事務にICTを活用することができる
15 校務分掌事務にICTを活用することができる

基準案たたき台(主に小中高の理科をベースに作成)



2 実施段階

1 教員が動機づけのための提示にICTを活用することができる

導入で教師が使う

← code 1121

- ・前時の復習,振り返り,想起のための提示をする
- ・疑問を生じさせたり,問題を見いだしたりする導入のための提示をする
- ・課題づくりのための提示をする

- ・前時の復習,振り返り,想起のための提示をする
- ・疑問を生じさせたり,問題を見いだしたりする導入のための提示をする
- ・課題づくりのための提示をする

2 子どもが本時の課題をつかむためにICTを活用することができる

導入で子どもが使う

← code 1122

- ・子どもが前時のデータを閲覧する
- ・子どもが資料を閲覧する
- ・子どもが前時の疑問などを提示しながら説明する
- ・子どもが資料を提示しながら疑問や問題を述べる

- ・子どもがネットワーク上の前時のデータをコンピュータで閲覧する
- ・子どもがインターネット上の資料をコンピュータで閲覧する
- ・子どもが前時の疑問をプロジェクタなどで提示しながら説明する
- ・子どもがネットワーク上などの資料をプロジェクタなどで提示しながら疑問や問題を述べる

3 教員が学習内容の説明にICTを活用することができる

課題解決で教師が使う

← code 1123

- ・観察・実験方法を考えさせたり,説明したりする
- ・観察・実験結果を提示する
- ・観察・実験結果から表やグラフを作成する
- ・考察に必要な写真,動画,資料などを提示する
- ・シミュレーションの結果を提示する

- ・プロジェクタなどで,実験器具の操作方法を提示したり,実験方法を提示したりする
- ・プロジェクタなどで,静止画,動画,テキスト,センサーによるの測定値などの観察・実験結果を提示する
- ・表計算ソフトなどを使って,観察・実験結果を入力し,表やグラフを作成し,プロジェクタなどで提示する
- ・考察に必要な写真,動画,資料などをインターネットなどから得て,提示する
- ・プロジェクタなどを使って,シミュレーションの様子や結果を提示する

4 子どもが学習内容の説明にICTを活用する

課題解決で子どもが使う

← code 1124

- ・観察・実験方法を考えたり,説明したりする
- ・観察・実験結果を示す
- ・観察・実験結果から表やグラフを作成する
- ・考察に必要な写真,動画,資料などを閲覧・提示する
- ・シミュレーションの結果を示す

- ・コンピュータなどで,実験器具の操作方法を調べたり,実験方法を調べたりする
- ・コンピュータなどで,静止画,動画,テキスト,センサーによるの測定値などの観察・実験結果を得たり,示したりする
- ・表計算ソフトを使って,観察・実験結果から表やグラフを作成し,プロジェクタなどで示す
- ・考察に必要な写真,動画,資料などをインターネット,データベースなどから得たり,プロジェクタなどで示したりする
- ・プロジェクタなどを使って,シミュレーションの様子や結果を示す

5 教員が交流学習にICTを活用する

交流学習で教師が使う

← code 1125

- ・観察・実験結果を他の学校と交流する
- ・観察・実験結果を交流のページに登録・閲覧する

- ・テレビ会議,掲示板,メールなどで打ち合わせをしたり,情報を交換したりする
- ・観察・実験結果をWebページに登録・閲覧する

6 子どもが交流学習にICTを活用する

交流学習で子どもが使う

← code 1126

- ・観察・実験結果を他の学校と交流する
- ・観察・実験結果を交流のページに登録・閲覧・利用する

- ・テレビ会議,掲示板,メールなどで情報や考えなどを交流する
- ・観察・実験結果をWebページに登録・閲覧・利用する

7 教員が学習内容のまとめにICTを活用することができる

まとめで教師が使う

← code 1127

- ・学習のまとめを示す
- ・本時に使った重要な図やグラフなどを提示する
- ・本時の学習の確認のための問題などを提示する

- ・プロジェクタなどで,子どもの書いた本時のまとめを提示する
- ・プロジェクタなどで,本時に使った重要な図やグラフなどを提示する
- ・プロジェクタなどを使って,本時の学習の確認のための問題などを提示する

8 子どもが学習内容の説明にICTを活用する

まとめで子どもが使う

← code 1128

- ・学習のまとめを示す
- ・本時に使った重要な図やグラフなどを提示する
- ・本時の学習の確認のための問題などを提示する

- ・実物投影機などで学習のまとめを示したり,コンピュータでまとめを作成したりする
- ・プロジェクタなどで本時に使った重要な図やグラフなどを示しながらまとめを発表する
- ・コンピュータなどで本時の学習の確認のための問題などを閲覧したり,印刷したりして利用する

3 評価段階

1 子どもの評価にICTを活用することができる

← code

1131

- ・4~5観点の評価をおこない,蓄積する
- ・子どもの活動を記録し,フィードバックする

- ・成績処理や評価の総括を行う際に,表計算ソフトを活用する。
- ・子どもの活動の様子を,デジタルカメラやビデオカメラで記録する (Ex.体育の運動)

2 教務関連事務

1 個人情報保護などに配慮してICTを活用する

1 個人情報保護に配慮してICTを活用することができる

← code 1211

2 著作権に配慮してICTを活用することができる

← code 1212

3 聞き手や読み手に配慮してICTを活用することができる

← code 1213

個人情報保護に配慮して電子メールや掲示板を活用したり,ファイルや機器の管理をする
著作権に配慮してWebページを作成したり,情報発信をおこなったりする
聞き手や読み手の気持ちを考えた話し方や書き込みをする

2 校務

1 教員事務にICTを活用することができる

← code 2100

概ね全員が担当

→ 学級だより 報告書類

2 校務分掌事務にICTを活用することができる

← code 2200

校務分掌により特定の教員が担当

→ 時間割 学級編成 映像の記録 進路指導資料